

令和7年度4月期

金沢大学大学院新学術創成研究科

総合知創出科学専攻

(修士課程)

# 学生募集要項

第1回・第2回

金沢大学大学院新学術創成研究科

令和6年8月

(注意)

出願する入学者選抜に関するすべての事項は、志願者本人が出願する選抜区分の学生募集要項を熟読することによって、必ず本人の責任で確認してください。

## - 目 次 -

出願手続から入学までの日程 .....	3
1. 新学術創成研究科総合知創出科学専攻（修士課程）の概要.....	4
2. 募集人員 .....	4
3. 出願資格 .....	4
4. 出願資格認定申請手続 .....	6
(1) 出願資格認定申請方法.....	6
(2) 出願資格認定申請期間.....	6
(3) 出願資格認定申請書類.....	6
(4) 認定審査の結果.....	6
5. 出願手続 .....	6
(1) 出願方法.....	6
(2) 出願期間.....	7
(3) 出願書類.....	7
(4) 出願及び受験にあたっての注意事項.....	9
(5) 障がいのある者等の事前相談.....	9
(6) その他 .....	9
6. 検定料の支払.....	9
7. 受験票の印刷.....	10
8. 入学者選抜試験 .....	10
(1) 試験期日及び場所 .....	10
(2) 選抜方法等 .....	11
(3) 合否判定基準及び評価基準.....	11
9. 合格者発表 .....	11
10. 入学手続 .....	11
(1) 入学手続期間 .....	11
(2) 入学時に必要な経費 .....	12
11. 担当教員名簿.....	12
12. 個人情報保護 .....	13
13. 経済的支援制度 .....	14
(1) 入学料・授業料免除 .....	14
(2) 奨学制度.....	14
14. 連絡先.....	14

## 出願手続から入学までの日程

	第1回	第2回 ※4
出願期間 ※1 ※2	令和6年 10月11日(金) 午前9時00分から 10月18日(金) 午後4時30分まで	令和6年 12月20日(金) 午前9時00分から 12月26日(木) 午後4時30分まで
受験票印刷開始 ※3	令和6年 10月29日(火) 午前9時00分から	令和7年 1月14日(火) 午前9時00分から
試験期日	令和6年 11月5日(火)から 11月9日(土)のうち 専攻が指定する日	令和7年 1月21日(火)から 1月25日(土)のうち 専攻が指定する日
合格者発表	令和6年 11月22日(金) 10時	令和7年 2月7日(金) 10時
入学手続	令和7年3月中旬	
入学	令和7年4月1日	

※1 「3. 出願資格」の⑥, ⑨, ⑩又は⑪により出願を希望する者は, 出願前に別途審査を受ける必要があります。「4. 出願資格認定申請手続」を確認してください。

※2 Web 出願システムで, 出願期間の1週間前から事前登録することができます。

※3 Web 出願システムで, 試験当日までに受験票をダウンロードしてください。

**※4 第1回の合格者状況等により, 第2回を実施しない場合があります。実施の有無については, 随時新学術創成研究科 Web サイトを確認してください。**

研究科 Web サイト <https://gsinfiniti.w3.kanazawa-u.ac.jp/>

### 『自然災害により被災した志願者の検定料免除について』

金沢大学では, 自然災害等の被災者の経済的負担を軽減し, 志願者の進学機会を確保するため, 検定料免除の特別措置を講じます。対象とする自然災害及び被災地域など, 免除に関する詳細は, 本学 Web サイトを確認してください。

本学 (入試情報・高大院接続>検定料免除・返還) Web サイト

<https://www.kanazawa-u.ac.jp/admission/kenteiryoenkan>

検定料の免除を希望する場合は, 出願前に本学学務部入試課まで連絡してください。

連絡先 TEL : 076-264-5169, 5180 E-mail : boshu@adm.kanazawa-u.ac.jp



## 1. 新学術創成研究科総合知創出科学専攻（修士課程）の概要

新学術創成研究科総合知創出科学専攻（修士課程）は、令和7年4月に新設する専攻です。

新学術創成研究科の教育研究上の目的

革新的かつ新しい学問・産業の分野・領域の創成につながる異分野融合的な研究による成果や社会との往還を基盤に大学院教育を展開することで新たな学術の創成に寄与し、学際性・総合性・国際性を有する研究者や産業人等を養成することを目的としています。

総合知創出科学専攻の養成する人材像

広い視野と精深な学識を有して社会の変容を的確に見据え、多様な知を集積して総合知の創出を探求し、人間や社会の総合的理解及び課題解決に資する総合知の社会展開に貢献できる人材を養成することを目的としています。既存の学問分野のみに拠ることなく、他の研究分野を取り込み、収斂し、多様な知を活かしうる中枢となる人材を養成します。

アドミッション・ポリシー（入学者受入方針）

学士課程で修得してきた分野の基盤的な専門知識のほか、あらゆる分野の知見の総合的な活用に関心を有し、多様な知を理解・融合して総合知の社会展開に貢献したい者を受け入れます。

授与する学位

修士（学術）

## 2. 募集人員

選 抜	募集人員
一 般 選 抜	10 名
社 会 人 特 別 選 抜	若干名
外 国 人 留 学 生 特 別 選 抜	若干名

一般選抜及び多様な人材を受け入れるための特別選抜を実施します。特別選抜では、社会人特別選抜及び外国人留学生特別選抜を実施します。

・社会人特別選抜

学士課程卒業後、企業や官公庁及び起業等での実務経験の、新たな展開を見据えて必要とするスキル、あるいは現在の職場での大幅な変化に適応するためのスキルアップを目指す社会人経験者に対し実施します。

・外国人留学生特別選抜

日本の国籍を有しない者のうち、我が国で学士の学位を授与されていないものに対し実施します。日本語の能力は問いません。

募集人員は、第1回、第2回を合わせた数です。第1回の合格者状況等により、第2回を実施しない場合があります。実施の有無については、随時研究科 Web サイトを確認してください。

## 3. 出願資格

各選抜の出願資格は、以下の①から⑩のいずれかに該当する者です。

ただし、社会人特別選抜及び外国人留学生特別選抜については、次の出願資格も満たす必要があります。

・社会人特別選抜

教育研究機関，官公庁，企業等に出願時に在職している者，又は，入学時に教育研究機関，官公庁，企業等に3年以上の在職経験がある者

(注) 起業・自営業，家事従事者を含みます。

・外国人留学生特別選抜

日本の国籍を有しない者で，我が国で学士の学位を授与されていないもの

- ①学校教育法（昭和22年法律第26号）第83条に定める大学を卒業した者及び令和7年3月31日までに卒業見込みの者
- ②学校教育法第104条第7項の規定により学士の学位を授与された者及び令和7年3月31日までに学士の学位を授与される見込みの者
- ③外国において学校教育における16年の課程を修了した者及び令和7年3月31日までに修了見込みの者
- ④我が国において，外国の大学の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって，文部科学大臣が別に指定する当該課程を修了した者及び令和7年3月31日までに修了見込みの者
- ⑤外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者及び令和7年3月31日までに修了見込みの者
- ⑥外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について，当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において，修業年限が3年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって文部科学大臣の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により，学士の学位に相当する学位を授与された者【注1】
- ⑦文部科学大臣の指定した者
- ⑧専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以降に修了した者及び令和7年3月31日までに修了見込みの者
- ⑨学校教育法第102条第2項の規定により本研究科以外の大学院に入学した者であって，当該者を本研究科において，大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの【注1】
- ⑩次の1) から4) のいずれかに該当する者であって，本研究科において，所定の単位を優れた成績をもって修得したと認めたもの【注1】
  - 1) 令和7年3月31日までに学校教育法第83条に定める大学に3年以上在学見込みの者【注2，注3】
  - 2) 外国において学校教育における15年の課程を修了した者及び令和7年3月31日までに修了見込みの者
  - 3) 我が国において，外国の大学における15年の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって，文部科学大臣が別に指定する当該課程を修了した者及び令和7年3月31日までに修了見込みの者
  - 4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における15年の課程を修了した者及び令和7年3月31日までに修了見込みの者
- ⑪本研究科において，個別の入学資格審査により，①に定める者と同等以上の学力があると認めた者で，令和7年3月31日までに22歳に達するもの【注1】

【注1】 出願資格⑥，⑨，⑩または⑪により出願を希望する者は，出願前に別途審査を受ける必要があります。「4. 出願資格認定申請手続」(6ページ)を確認してください。

【注2】 出願資格⑩の1)は，学校教育法の規定に基づき，大学に「編入学」した者（短期大学，高等専門学校等を卒業した者などが対象）には適用しません。なお，休学した期間は，在学期間を含めないものとします。

また、以下の要件を満たす必要があります。

ア) 出願時の成績証明書に記載されている修得単位数の9/10以上が80%以上の評価をされている者で、3年次末においても同様の成績基準を満たす見込みのもの

イ) 4年次に履修すべき必修科目などを除き、令和7年3月31日までに卒業資格となるすべての単位を十分に余裕をもって修得する見込みの者

【注3】 出願資格⑩の1)により正規の課程を修了せずに入学者の学部学生としての学籍上の身分は、退学となります。したがって、各種国家試験等の受験資格で、大学の学部卒業(学士の学位)が要件になっているものについては受験資格がないので、十分注意してください。

## 4. 出願資格認定申請手続

### (1) 出願資格認定申請方法

「3. 出願資格」(4～6 ページ)の⑥, ⑨, ⑩又は⑪により出願を希望する者は、出願資格認定申請期間に「14. 連絡先」(14 ページ)あてメールで、出願資格認定申請書類を電子データで提出してください。その際、メールの件名を「大学院新学術創成研究科修士課程出願資格認定申請：●●(申請者氏名)」としてください。

※添付ファイルが5GBを超える場合は、ファイル送信サービス等を利用してください。

### (2) 出願資格認定申請期間

区分	申請期間
第1回	令和6年9月26日(木)～10月2日(水) 午後4時30分まで
第2回	令和6年12月6日(金)～12月12日(木) 午後4時30分まで

### (3) 出願資格認定申請書類

①全員「5. 出願手続」(6～9 ページ) > (3) 出願書類 > ①Web 出願システムでアップロードするもの一式

②「3. 出願資格」(4～6 ページ)の⑩の1)により出願を希望する者のみ：

ア) 推薦書(様式自由。厳封したもの。関係教員が記入し、学長又は所属長が推薦する。)

イ) 履修の手引等(授業内容一覧を含む。本学在学者は不要。)

ウ) 在籍期間証明書(休学期間を明記したもので、令和6年4月1日以降に発行したものに限り。本学融合学域在学者は不要。)

### (4) 認定審査の結果

認定審査の結果は、申請者あてメールで通知します。

出願資格「有」と認定された者は、出願期間内にWeb 出願システムで必要な情報を登録し、「5. 出願手続」(6～9 ページ)の手続きを行ってください。

## 5. 出願手続

本学の出願方法は、Web 出願限定です。学生募集要項の紙媒体(冊子)での配布は行いません。

### (1) 出願方法

出願期間にWeb 出願システムで必要な情報の登録、書類をアップロードし、検定料支払、顔写真のアップロードの後、「14. 連絡先」(14 ページ)あてメールで、「出願確認票(提出用)」を電子データで提出してください。その際、メールの件名を「大学院新学術創成研究科修士課程出願：●●(出願者氏名)」としてください。

Web 出願システム  
 本学 Web サイト（トップページ>入試情報・高大院接続>Web 出願  
[https://www.kanazawa-u.ac.jp/education/admission/internet\\_entry/](https://www.kanazawa-u.ac.jp/education/admission/internet_entry/)  
 <<Web 出願デモサイト>>  
 Web 出願を体験できるデモサイトを、本学 Web サイト（トップページ>  
 入試情報・高大院接続>Web 出願）に掲載しています。

(2) 出願期間

区分	出 願 期 間
第 1 回	令和 6 年 10 月 11 日（金）午前 9 時 00 分～ 10 月 18 日（金）午後 4 時 30 分まで
第 2 回	令和 6 年 12 月 20 日（金）午前 9 時 00 分から 12 月 26 日（木）午後 4 時 30 分まで

※Web 出願システムでの必要な情報の登録，書類のアップロード，検定料の支払いは，出願期間の 1 週間前から可能です。ただし，「出願確認票（提出用）」の提出は，出願期間内に必着とします。

(3) 出願書類

①Web 出願システムでアップロードするもの

(注) 記載内容が読み取れるよう丁寧にスキャンしてください。

◆印の書類 (3, 4, 7, 10) は，入学手続き時に原本を提出する必要がありますので，それまで大切に保管してください。

書 類 等	備 考
1. 顔写真データ	Web 出願システムで登録及び検定料支払後，登録完了メールに記載されている URL から，志願者本人の写真のアップロードを行ってください。 (注) 出願者本人と判別できるもので，カラー・上半身・無修正・無帽・正面向き・無背景・直近 3 ヶ月以内に撮影した 100kB～5MB の jpg 又は png 形式のデータを使用してください。
2. 志願者調書（様式 1）	必要事項を記入してください。
◆3. 学業成績証明書	出身大学長，学部長又は出身短期大学長，高等専門学校長，学校長発行のもの。 学業成績証明書に卒業（修了）又は卒業（修了）見込みであることが記載されている場合は，卒業（修了）証明書又は卒業（修了）見込証明書の提出は不要です。 注 1. 短期大学専攻科又は高等専門学校専攻科の修了（見込）者は，専攻科及び本科両方の証明書を提出してください。 注 2. 外国の学校の修了（見込）者は，日本語又は英語で作成された証明書を提出してください。
◆4. 卒業（修了）証明書 又は 卒業（修了）見込証明書	
5. 小論文 （様式 2-①・2-②）	課題①「今まで学んできたこと・実施した研究内容（卒業研究など）」（様式 2-①） (注) 社会人特別選抜志願者は，社会での実務経験についても記載してください。 課題②「入学後に取り組みたい研究内容・研究計画（総合知創出の観点を含めて）」（様式 2-②）
6. 英語外部試験スコア （出願時は提出不要。 試験当日に要スコア提示）	TOEIC L&R 又は TOEFL-iBT (Home Edition を含む) のスコアの原本を試験当日に必ず持参し，提示してください。提示されたスコアは確認後に返却します。 提示が認められるものは，公式の成績証明書類のオリジナル（郵送されたもの）です。原則として顔写真が掲載されていないものは認めません。有効期限は，令和 3 年 4 月 1 日以降に受験した試験のスコアとします。なお，本学主催で実施した TOEIC L&R-IP のスコアレポート（個人成績表）の原本も提示可とします。 TOEIC L&R-IP（本学主催以外のもの），TOEIC S&W，TOEIC Bridge，TOEFL-ITP のスコアは認めませんので注意してください。

書類等	備考
	<p>TOEFL-iBT (Home Edition を含む) のスコア (Test Taker (Examinee) Score Report) は Test Date Score のみ認め、My Best Score は認めません。</p> <p>スコアの郵送が間に合わず、試験当日にオリジナルのスコアを提示できない場合は、インターネット上のスコア確認画面等から印刷したスコアの提出を認めます。ただし、その場合は入学手続期間の最終日までにオリジナルのスコアを下記提出先の窓口に持参するか、切手を貼った返信用封筒を添えて郵送してください。スコアを提出しない場合又は提出書類に不正があった場合は失格とします。提出された印刷したスコアは返却しません。オリジナルのスコアは、確認後に返却します。</p> <p>提出先 金沢大学融合系事務部学生課大学院係 〒920-1192 金沢市角間町</p> <p>なお、真にやむをえない理由により、英語外部試験のスコアを試験当日に提示することができない者に対しては、公平性、公正性が担保できる範囲内において、代替措置を指示することがあります。該当する者は、以下の期間に「14. 連絡先」(14 ページ) あてメールで、提示することができない理由を記載のうえ照会してください。</p> <p>第1回：令和6年9月26日(木)～10月2日(水) 第2回：令和6年12月6日(金)～12月12日(木)</p>
※以下は該当する者のみ	
◆7. 学士の学位授与証明書等	<p>「3. 出願資格」(4～6 ページ) の②により出願する者は、以下のものを提出してください。</p> <p>[学位を授与された入学志願者] ○独立行政法人大学改革支援・学位授与機構が発行した学位授与証明書</p> <p>[学位の授与を申請中の入学志願者] ○独立行政法人大学改革支援・学位授与機構が発行した学位授与申請受理証明書</p> <p>[学位の授与を申請予定の入学志願者] ○短期大学長、高等専門学校長又は学校長が作成した学位の授与を申請する予定である旨の証明書(様式自由)</p> <p>※出願完了後、学位授与の申請を行わなかった場合、その他学士の学位が得られないこととなった場合は、その旨を金沢大学長あてに速やかに通知してもらうよう、短期大学長、高等専門学校長又は学校長に申し出てください。</p>
8. 社会経験の概要	<p>社会人特別選抜志願者は、勤務教育研究機関・官公庁・企業等名、所属、勤務期間、主な業務内容(様式自由、A4判)を作成してください。起業・自営業、家事従事者を含みます。</p>
9. 研究、開発業務等の概要又は実務経験の概要	<p>「3. 出願資格」(4～6 ページ) の⑩により出願する者は、「研究、開発業務等の概要」又は「実務経験の概要」(様式自由、A4判3ページ以内)を作成してください。</p>
◆10. 受験許可書(様式3)	<p>官公庁・企業・団体等に在職のまま在学することを希望する者は、所属長(又は指導者)が作成した受験許可書を提出してください。なお、出願時に提出できない場合は、入学手続時に承諾書等を提出することとします。出願前に「14. 連絡先」(14 ページ) に問い合わせてください。</p>
11. パスポートの写し	<p>外国籍の者は、パスポート(氏名が記載されたページ)の写しを提出してください。また、出願時に日本に在留している者は、在留カード(表、裏)の写しも併せて提出してください。</p>
12. 在留カードの写し	
13. 戸籍抄本等の写し	<p>改姓(改名)により学業成績証明書等の記載事項が出願時と異なる者は、変更の事実を証明できる戸籍抄本等の写しを提出してください。</p>

② 「14. 連絡先」(14 ページ) あてメールで提出するもの

書類等	備考
14. 出願確認票 (提出用)	Web 出願システムで登録後、申込確認ページからダウンロードしてください。印字されている内容に誤りがないか確認し、メールで提出してください。 注 1. 出願確認票は、必要な情報の登録、書類のアップロード、検定料の支払いが完了しないとダウンロードできません。 注 2. 出願確認票(確認用)とは異なるので、注意してください。

(4) 出願及び受験にあたっての注意事項

- ① 出願前(出願資格認定申請を行う場合は、その前)に必ず、希望する主指導教員に、原則として出願期間締切日の2週間前までに連絡し、合格した場合の受入れの了承を得てください。

担当教員、研究室名、キーワード等については、「11. 担当教員名簿」(12~13 ページ)又は Web サイトに掲載の担当教員名簿を参照のうえ記入してください。

<https://gsinfinity.w3.kanazawa-u.ac.jp>

- ② すべての登録情報・提出書類に不備がないか確認してください。不備がある場合は出願を受け付けないことがあります。
- ③ 海外在住等により、試験日当日に来学が困難な場合は、出願時に申し出てください。
- ④ **合格・入学手続後に登録情報・提出書類の不正が発覚した場合、入学手続時に原本の提出が必要な書類を提出できなかった場合は、合格・入学許可を取り消すことがあります。**

(5) 障がいのある者等の事前相談

障がい等があり、受験及び修学に特別な配慮を必要とする者は、出願前に「14. 連絡先」(14 ページ)に以下の書類を添えて問い合わせてください。

- ① 事前相談書(様式自由)
- 氏名
  - 障がいの種類・程度
  - 受験及び修学に特別な配慮を希望する事項
  - 大学等でとられていた配慮
  - 日常生活の状況
  - その他参考となる事項
- ② 医師の診断書
- ③ その他の参考書類(障害者手帳の写し等)

(6) その他

出願時に卒業又は修了見込みの資格で本研究科に合格した者は、入学手続時に卒業又は修了証明書を提出する必要があります。

## 6. 検定料の支払

- (1) 検定料 30,000 円

検定料の他に、Web 出願システムに係るサービス利用料として別途 990 円が必要です。

- (2) 支払期間

区分	支払期間
第1回	令和6年10月4日(金)~10月18日(金)
第2回	令和6年12月13日(金)~12月26日(木)

- (3) 支払方法

コンビニエンスストア、銀行 ATM (ペイジーでの支払)、クレジットカード (VISA, MasterCard, JCB, AMERICAN EXPRESS, Diners Club) 及びネットバンキング (PayPay 銀行及びセブン銀行の2行は利用できません。) のいずれかで支払可能です。

- (注) 1. 支払を完了すると、出願情報の修正はできません。必ず支払前に入力した出願情報（特にメールアドレスや電話番号）に間違いがないか確認してください。
2. 銀行窓口での支払はできません。
3. コンビニエンスストアに設置されている銀行 ATM での支払はできません。
4. クレジットカード及びネットバンキングの名義は、志願者名と同一である必要はありません。
5. 領収書が必要な場合には、「コンビニエンスストア」を選択し、コンビニエンスストアが発行する領収書を利用してください。
6. 出願書類受領後は、いかなる理由があっても検定料の返還には応じません。ただし、検定料の支払後、出願しなかった者は返還手続きを行うことができるので、令和7年3月31日（月）までに手続きを行ってください。

検定料返還手続き方法は、以下の URL を確認してください。

本学（入試情報・高大院接続）Web サイト

トップページ>入試情報・高大院接続>検定料免除・返還

[https://www.kanazawa-u.ac.jp/admission/kenteiryu\\_henkan](https://www.kanazawa-u.ac.jp/admission/kenteiryu_henkan)

- ※ 国費外国人留学生（延長申請中の国費外国人留学生を含む。）は、検定料を支払う必要がありません。Web 出願システムでの手続き方法が変わりますので、出願前に「14. 連絡先」（14 ページ）に問い合わせてください。

## 7. 受験票の印刷

印刷可能期間

区分	印刷可能期間
第1回	令和6年10月29日（火）午前9時00分～11月9日（土）
第2回	令和7年1月14日（火）午前9時00分～1月25日（土）

Web 出願システムから受験票の印刷が可能です。「申込確認画面」からログインし、A4 サイズで印刷してください。

- ① 受験票には、受験上の注意・試験会場案内が確認できる Web サイトの URL 及び2次元コードがあります。必ずアクセスして内容を確認の上、受験してください。
- ② 氏名等に間違いがある場合には、融合系事務部学生課大学院係（電話 076-264-5971）へ連絡してください。
- ③ 試験当日は、印刷した本学「受験票」を必ず持参してください。
- ④ 受験番号は、入学手続にも必要です。それまで「受験票」は大切に保管してください。

## 8. 入学者選抜試験

(1) 試験期日及び場所

区分	試験期日	試験科目等	試験場
第1回	令和6年 11月5日（火）から 11月9日（土）のうち 専攻が指定する日	口頭発表	金沢大学角間キャンパス
		口述試問	
第2回	令和7年 1月21日（火）から 1月25日（土）のうち 専攻が指定する日	口頭発表	金沢大学角間キャンパス
		口述試問	

※具体的な試験期日、集合時間及び集合場所は、受験票印刷開始日以降に別途案内します。

※海外在住等により、試験日当日に来学が困難と申し出た者については、試験期日のいずれかの日に、オンラインで試験を実施する場合があります。オンライン試験は Zoom・Webex 等を利用し、下記（2）の選抜方法と同様に実施します。

## (2) 選抜方法等

入学者選抜は、出願時に課す小論文、学力検査（出願時に提出を課す書類、口頭発表及び口述試問）、英語外部試験スコア、学業成績証明書等に基づいて行います。

試験当日に英語外部試験スコアの原本を必ず持参し、提示してください。提示がない場合は失格としますので、十分注意してください。

スコアの郵送が間に合わず、試験当日にオリジナルのスコアを提示できない場合は、インターネット上のスコア確認画面等から印刷したスコアの提出を認めます。ただし、その場合は入学手続期間の最終日までにオリジナルのスコアを金沢大学融合系事務部学生課大学院係まで提出してください。

口頭発表 (10分以内)	出願時に提出した小論文に関する口頭発表 ● 試験室にプロジェクター及びケーブル（HDMI端子）を準備しますので、自身のパソコン及び接続に必要な機器を持参し、プレゼンテーションを行ってください。 ● 接続等に問題が発生しプレゼンテーションができない場合に備え、プレゼンテーションのデータを印刷（A4判縦・1ページ2スライド・両面印刷・左上ホチキス留め）し、5部持参してください。 ● 海外在住等により、試験日当日に来学が困難と申し出た者には、別途指示します。
口述試問 (20分以内)	口頭発表内容に関する質疑応答 希望する主指導教員の指導を受けるために必要な専門分野の基礎的な内容に対し、口頭にて出題。 社会人特別選抜志願者には、実務経験の内容についても問います。 具体的な出題分野については、受験票印刷開始日以降に別途送付します。

## (3) 合否判定基準及び評価基準

判定については、学士課程等で修得した分野の基礎的専門知識及び総合知を創造しようとする意欲を重視し、小論文、口頭発表、口述試問、英語外部試験スコア、学業成績証明書等提出書類等の結果を総合的に評価します。

社会人特別選抜では、社会での実務経験等を加味します。

一般選抜、社会人特別選抜及び外国人留学生特別選抜の選抜区分ごとの基準により判定を行います。

## 9. 合格者発表

区分	期 間
第1回	令和6年11月22日（金） 午前10時00分
第2回	令和7年2月7日（金） 午前10時00分

合格者の受験番号を研究科Webサイト及び「オンライン合否照会システム」において発表します。合格通知書が必要な場合はオンライン合否照会システムからダウンロードしてください（合格通知書は送付しません）。

なお、電話やメール等による合否の照会には応じません。

研究科Webサイト <a href="https://gsinfiniti.w3.kanazawa-u.ac.jp/">https://gsinfiniti.w3.kanazawa-u.ac.jp/</a> 合否照会システム <a href="https://examination.w3.kanazawa-u.ac.jp/admission/goukakusyhappyyou/">https://examination.w3.kanazawa-u.ac.jp/admission/goukakusyhappyyou/</a>
---

## 10. 入学手続

### (1) 入学手続期間

令和7年3月中旬

※具体的な手続方法は、手続期間の1週間前までに別途案内します。

(2) 入学時に必要な経費

授業料等納付金

入学料 282,000 円 (予定)

授業料 半期分 267,900 円 (予定) (年額 535,800 円 (予定))

※上記の納付金額は予定額であり、入学時又は在学中に入学料、授業料を改定した場合には、改定時から新入学料、新授業料を適用します。

※国費外国人留学生は、入学料及び授業料の納入は不要です。

・ 学生教育研究災害傷害保険

学生教育研究災害傷害保険料 2年分 1,750 円 (予定)

学研災付帯賠償責任保険料 2年分 680 円 (予定)

※入学手続き時に振込みにより納入する必要があります。

## 11. 担当教員名簿

教員名等	研究室名	キーワード	研究者情報
秋 田 純 一	インタフェースデバイス	半導体/Make/ユーザインタフェース/IoT	
有 賀 三 夏	芸術思考	アートセラピー/芸術教育/創造性/多重知能理論/芸術思考/利他学	
飯 山 宏 一	計測工学	光エレクトロニクス/光計測/光干渉計測/レーザ/光ファイバ	
尾 島 恭 子	生活デザイン	消費生活/消費者教育/生活経営/生活文化	
小田桐 拓 志	哲学倫理学	倫理/技術/環境/生命/映画	
金 居 督 之	スマートヘルスケア	身体活動/予防・健康づくり/モバイルヘルス/リハビリテーション/人間医工学	
金 間 大 介	イノベーション	新製品開発プロセスの探求/ビジネスモデルの立案・評価/企業の競争力の源泉/企業と大学の連携/チャレンジ精神や創造性の源泉	
唐 島 成 宙	予防医科学	生体情報内科学/データ駆動型医療/診断支援 AI/オミクスデータ/Value-based Care	
川 澄 厚 志	観光まちづくり	観光まちづくり/コミュニティ開発/地域資源/持続可能性/小規模住民組織	
河 内 幾 帆	サステナビリティ	SDGs/環境問題/ソーシャルイノベーション/アクティブラーニング/環境教育	
坂 本 二 郎	デジタル生産工学	計算力学/設計工学/最適設計/バイオメカニクス	
佐津川 功 季	交通工学	次世代都市交通システム/交通ネットワーク流の解析と制御/交通シミュレーション/ゲーム理論・メカニズムデザイン/均衡問題と数理最適化	
佐 藤 賢 二	バイオインフォマティクス	機械学習/DNA 配列解析/遺伝子発現解析/脳波解析/医用画像・音声解析/テキスト解析	
佐無田 光	地域経済学	地域経済学/内発的発展/サステナビリティ/地域の価値/地域の多様性	
菅 沼 直 樹	自動運転システム	自動運転/高度道路交通システム/ロボット工学/画像処理センシング	
高 沼 理 恵	異文化間協働・共創	異文化間コミュニケーション/越境学習/組織開発/キャリア開発/多文化・社会正義のキャリアコンサルティング	
高 松 博 幸	バイオメディカルエンジニアリング	血液内科学/臨床検査学/免疫療法/生物・医用工学/ライフサイエンス・スタートアップ	
ダガン さがの	コミュニケーション学	グローバルコミュニケーション/アカデミックイングリッシュ/実践英語/海外留学	
堤 敦 朗	国際保健学・防災学	グローバルヘルス/国際精神保健/災害精神保健/人権/アクセシブルツーリズム/ウェルネスツーリズム	

教員名等	研究室名	キーワード	研究者情報
中山 晶一朗	未来社会デザイン	つながりとネットワーク／都市・地域デザイン／スマートシティ／次世代モビリティ／人々の移動と生活行動	
南 保 英 孝	人工知能	人工知能／機械学習／IoT／センサ情報処理／医療情報処理	
西 脇 ゆ り	バイオマス融合	環境／バイオマス／生分解性／セルロース／透明な木	
野 村 章 洋	スマートウェルネス	デジタルヘルス／デジタル医療／デジタル・セラピューティクス(DTx)／生体センシングデバイス／機械学習／バーチャルリアリティ	
日比野 由 利	社会学	科学技術の倫理的・法的・社会的問題(ELSI)／ジェンダー／家族・生殖・子ども	
藤 生 慎	IoT技術	交通・防災・まちづくり／まちなか観光・クルーズ観光／医療ビッグデータ／インフラの維持管理／多種多様なビッグデータ	
二 木 恵	システムデザイン	システム開発／金融教育支援システム／大学ポータルサイト／クロスリアリティ／VR	
松 島 大 輔	アントレプレナー実践	イノベーションの興し方／課題発見型学習／方法としての新興アジア／世阿弥のプレゼン道／ビヨンド・コロナ	
松 本 拓 史	ファイナンス	エネルギー・ファイナンス／金融工学／オペレーションズ・リサーチ／エネルギー経済学／統計モデリング／予測／電力市場	
眞 鍋 知 子	地域社会学	コミュニティ／ソーシャル・キャピタル／まちづくり／市民協働／ワークショップ	
丸 谷 耕 太	コミュニティ・デザイン	都市デザイン／観光とまちづくり／ランドスケープ／文化的景観／伝統工芸	
森 崎 裕 磨	観光DX学	観光科学／防災計画／まちづくり／DX／ビッグデータ／データサイエンス	
山 田 菜 緒 子	自然文化資源保全	インタープリテーション／持続可能な観光／旅行者行動／旅行者体験／遺産保全／自然保護	
山 本 茂	スマートシステム制御	計測と制御／数理モデル／データ駆動／予測・推定／数理最適化	
米 陀 佳 祐	ロボットビジョン	自動運転自動車／周辺環境認識／移動ロボット／人工知能／画像認識	
米 田 隆	未来医科学	予防医学・健康増進／デジタル医療(AI・IoT・Big data)／医療政策／遠隔診療／オンライン診療	

## 12. 個人情報保護

金沢大学では、「国立大学法人金沢大学個人情報管理規程」等を制定し、本学が保有する個人情報の適正な管理と保護に努めています。

本学が入学者選抜を通じて取得した個人情報及び入学手続き時に提出を課す書類に記載されている全ての個人情報は、次の業務で利用します。

- 入学者選抜及び入学手続きに関わる業務
- 入学後の学籍管理、修学指導に関わる業務及び健康診断等の保健管理に関わる業務
- 入学後の本学ポータルサイト利用、学内LAN利用、図書館利用及び図書貸出し等の学内サービス業務
- 入学料免除、授業料免除、奨学生選考等の修学支援に関わる業務
- 入学料・授業料の納入に関わる業務及び収納業務を委託する金融機関での必要な業務
- 入学者選抜に関する個人が特定できない形で行う調査研究業務
- 在学者及びその家族を対象とする広報に関わる業務及び基金（寄附）に関わる業務
- 修了者に対する学修成果等調査（アウトカムズ・アセスメント）、同窓会及び基金活動へ支援、本学を通じた情報サービス・情報提供等に関する業務
- その他、個人が特定できない形で行う統計処理業務

## 13. 経済的支援制度

### (1) 入学料・授業料免除

免除を願い出た者に対し、選考の上、入学料の全額又は半額，納入すべき学期の授業料の全額，半額又は一部を免除することがあります。申請方法等の詳細は，入学手続期間前に案内する大学院入学手続要項で確認してください。

### (2) 奨学制度

#### ① 日本学生支援機構及び民間の育英団体等の奨学金

独立行政法人日本学生支援機構，都道府県，市区町村，民間の育英団体等が主宰し，修了後に返還義務が生じる貸与奨学金と返還義務の生じない給付奨学金があります。詳細は，各団体の Web サイトを参照してください。

#### ② 本学独自の外国人留学生を対象とする奨学制度

金沢大学では，私費外国人留学生を対象に，独自の奨学制度を設けています。詳細は，以下の web サイトを参照してください。

<https://intl-support.w3.kanazawa-u.ac.jp/tuition/private.php>

#### ③ 給付型奨励金を伴う博士人材育成プログラム

金沢大学は，我が国そして世界の科学技術の進展及びイノベーションの創出の芽となり，未来社会の創造を担う卓越した博士人材を育成・輩出するため，志高い博士後期・博士課程学生への支援を強化しています。詳細は，以下の web サイト「金沢大学博士研究人材支援・研究力強化戦略プロジェクト」を参照してください。

<https://phd.w3.kanazawa-u.ac.jp/>

## 14. 連絡先

金沢大学融合系事務部学生課大学院係

〒920-1192 石川県金沢市角間町（角間キャンパス南地区 自然科学本館 1階）

TEL: 076-264-5971 E-mail: [s-yugo@adm.kanazawa-u.ac.jp](mailto:s-yugo@adm.kanazawa-u.ac.jp)